

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8181

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[]は無症状病原体保有者を再掲

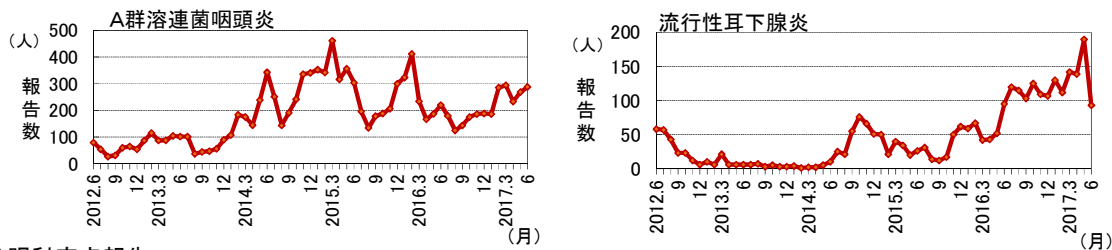
結核が11件[3](松江圏域3件、雲南圏域3件、出雲圏域2件[2]、浜田圏域2件、益田圏域1件[1])、日本紅斑熱が2件(出雲圏域1件、益田圏域1件)、レジオネラ症が2件(松江圏域1件、益田圏域1件)、重症熱性血小板減少症候群が3件(松江圏域1件、浜田圏域1件、益田圏域1件)、侵襲性肺炎球菌感染症が2件(出雲圏域)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が2件(松江圏域1件、益田圏域1件)報告されています。

*週報告医療機関からの報告患者数(4週換算)： 4月 1,497件 5月 1,422件 6月 1,214件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週の定点当り報告数

- インフルエンザ : (0.2)。県内全域の患者報告数は減少しています。松江圏域(0.6)及び出雲圏域(0.2)で散発的な患者発生報告があります。
- 感染性胃腸炎 : (23.1)。県内全域の患者報告数はほぼ横ばいですが、松江圏域(40)、大田圏域(35)及び出雲圏域(21)でやや流行しているほか、隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。手洗いの励行と食品の取扱いに注意しましょう。
- A群溶連菌咽頭炎 : (12.6)。県内全域の患者報告数はほぼ横ばいですが、松江圏域(23)では第23週[8.7]に警報レベル[8.0]を超える流行となっています。出雲圏域(17)、隠岐圏域(14)及び雲南圏域(11)で流行しているほか、各圏域で患者発生報告があります。合併症を来さないよう早期診断と確実な治療が重要です。
- 手足口病 : (5.5)。県内全域の患者報告数は増加しています。特に、隠岐圏域(46)では第23週[7.0]、24週[22.0]、25週[21.0]及び26週[8.0]に警報レベル[5.0]を超える流行となっています。雲南圏域(7)では第26週[6.5]に警報レベルを超える流行となっているほか、各圏域で患者発生報告があります。
- 流行性耳下腺炎 : (4.0)。県内全域の患者報告数は減少していますが、過去5年間の同期に比べ多い状況が続いています。特に、出雲圏域(9)では第25週[3.0]、第26週[3.0]に注意報レベル[3.0]以上の流行となっています。雲南圏域(8)及び益田圏域(7)でやや流行しているほか、松江圏域(1)で患者発生報告があり注意が必要です。有効な予防方法は予防接種で、現在、任意予防接種として1歳以上で接種することができます。
- 咽頭結膜熱 : (1.9)。県内全域の患者報告数はほぼ横ばいです。大田圏域及び隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。
- ヘルパンギーナ : (0.9)。浜田圏域、益田圏域及び隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。
- 水痘 : (0.8)。雲南圏域及び隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。

過去5年間の発生推移(2012年6月～2017年6月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

6月の急性出血性結膜炎及び流行性角結膜炎の報告はありません。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が9件、性器ヘルペスウイルス感染症が3件、尖圭コンジローマが3件及び淋菌感染症が6件患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- マイコプラズマ肺炎 : 7件。大田圏域4件、雲南圏域2件及び益田圏域1件の患者発生報告があります。
- 感染性胃腸炎(ロタ) : 12件。浜田圏域6件、松江圏域4件及び出雲圏域2件の患者発生報告があります。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 19件。地区別では西部からの報告が15件(79%)を、年代別では70歳以上が13件(68%)を占めています。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 : 中部1件および西部1件の患者発生報告があります。

2. 病原体検出情報(2017年5月～2017年6月の検出結果)

インフルエンザは、一部地域でB型(ビクトリア系統・山形系統)が検出されています。咽頭結膜熱からアデノウイルス1型、2型、5型及びパラインフルエンザウイルス3型が検出されています。感染性胃腸炎からA群ロタウイルス、ノロウイルスG I 型、G II 型、サポウイルス、アデノウイルス1型、2型、5型及びパラインフルエンザウイルス3型などが検出されています。手足口病からコクサッキーウイルスA6型及びエコーウイルス3型が検出されています。ヘルパンギーナからコクサッキーウイルスA6型、パラインフルエンザウイルス3型及びライノウイルスが検出されています。肺・気管支炎からパラインフルエンザウイルス3型、ライノウイルス及びヒトメタニューモウイルスが検出されています。咽頭炎や扁桃炎からアデノウイルス1型、2型、5型、パラインフルエンザウイルス3型、ライノウイルス及びヒトメタニューモウイルス及びコクサッキーウイルスA6型が検出されています。SFTS患者4名からSFTSウイルスが検出されています。

2017年5月から2017年6月までの診断名別病原体検出数:島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

病原体名・型	アデノ		キコクA	エコー	エンザ	ルバ	ライ	ニヒ	A	ノ	サ	SFTS	合計
	1	2	5	6	3	Byan	Bvic	3	群	ロ	ポ		
診断名													
インフルエンザ						2	3						6
咽頭結膜熱	2	9											13
感染性胃腸炎	1	1	2							7	2	2	19
手足口病				11	1								12
ヘルパンギーナ				1									3
咽頭炎	6	16	1										32
扁桃炎		1	1										3
肺・気管支炎									5	2	3		10
熱性疾患				1							1		2
SFTS												7	7

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2017年 6月

平成29年5月29日～平成29年7月2日

区分	県			圏 域 別																	報告数推移 [※]							
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	3月	4月	5月	6月	
インフルエンザ [*] 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	10	3	7	8	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	1382	379	138	8	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	4	3	1	-	-	-	-	2	2	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	4	3	
咽頭結膜熱	55	32	23	28	4	13	-	4	6	-	-	16	23	7	7	1	-	-	-	-	-	-	1	36	38	57	44	
A群溶連菌咽頭炎	361	194	167	204	27	107	2	1	2	18	-	2	14	20	47	66	51	43	22	25	19	31	21	294	233	269	289	
感染性胃腸炎	663	368	295	349	24	129	87	27	47	-	11	78	174	101	62	54	37	21	24	22	17	38	24	371	550	565	530	
水痘	22	10	12	7	-	6	1	2	6	-	-	3	3	2	2	-	5	2	3	1	-	-	1	23	15	28	18	
手足口病	159	96	63	53	17	13	6	4	8	58	-	20	56	48	19	10	3	-	-	-	-	2	1	5	16	35	127	
伝染性紅斑	8	4	4	-	1	4	-	2	1	-	-	-	-	1	-	3	1	1	2	-	-	-	-	34	39	33	6	
突発性発疹	86	43	43	25	6	34	1	12	7	1	3	39	39	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	50	67	77	69	
百日咳	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	1	1	
ヘルパンギーナ	25	16	9	7	1	12	5	-	-	-	-	3	10	6	1	4	1	-	-	-	-	-	-	-	5	16	20	
流行性耳下腺炎	116	63	53	12	20	58	-	-	26	-	-	-	7	4	15	26	21	12	11	6	-	9	5	142	139	190	93	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	
マイコプラズマ肺炎	7	3	4	-	2	-	4	-	1	-	-	1	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	7	7	6	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタ)	12	8	-	4	-	2	-	6	-	-	1	9	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	12	19	10	

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

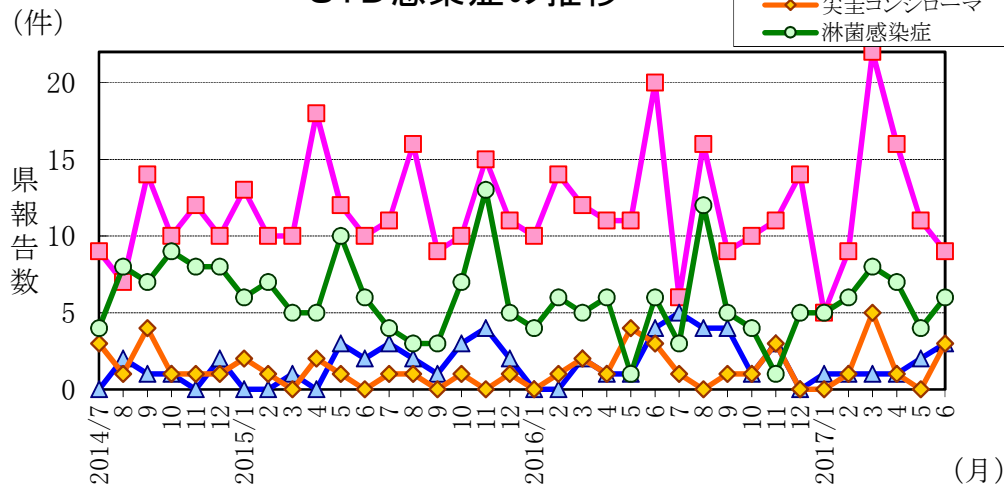
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2017年 6月

平成29年6月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	9	5	4	3	2	4	-	-	2	6	-	1	-	-	-	20	6	16	9	10	11	14	5	9	22	16	11	9
性器ヘルペスウイルス感染症	3	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	4	5	4	4	1	3	-	1	1	1	1	2	3
尖圭コンジローマ	3	3	-	2	-	1	-	-	-	1	1	1	-	-	-	3	1	-	1	1	3	-	-	1	5	1	-	3
淋菌感染症	6	3	3	2	1	3	-	-	-	3	2	1	-	-	-	6	3	12	5	4	1	5	5	6	8	7	4	6
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	19	13	6	-	4	15	-	1	-	1	-	-	1	3	13	23	24	23	32	24	23	19	19	23	23	16	27	19
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	1	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	-	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

